

科目名	ディジタル信号処理工学 Digital Signal Processing			担当教員	福永哲也		
学 年	2 年	学 期	前期	履修条件	選択	単位数	2
分 野	専門	授業形式	講義	科目番号	16273017	単位区別	学修
学習目標	ディジタル信号処理は情報化社会を支える基盤技術の一つであり，情報通信，マルチメディア，コンピュータ関連機器はディジタル信号処理技術なしには実現できない。ディジタル信号，フーリエスペクトルを理解し，ディジタルフィルタの考え方を習得する。						
進め方	教科書を基に，例題を取り上げながら講義する。						
学習内容	学習項目（時間数）			学習到達目標			
	1. 実力テスト(1) 2. ディジタル信号(1) 3. フーリエ級数，フーリエ変換(2) 4. 離散時間信号(4) (1) 標本化定理 (2) 折り返し雑音 5. 離散フーリエ変換(2) 6. 小テスト(2) 7. z 変換(4) (1) z 変換の例 (2) 逆 z 変換 8. 時間離散システム(4) (1) 伝達関数 (2) インパルス応答 (3) 畳み込み 9. 小テスト(2) 10. 時間離散システム(4) (4) 周波数特性 (5) ブロック線図 11. FIR, IIR フィルタの設計(2)			デジタル化を理解し，基礎となる言葉の意味を知る <u>D2:1-3</u> フーリエ変換の理解を深める <u>D2:1-3</u> デジタル化を理解し，基礎となる言葉の意味を知る <u>D2:1-3</u> 離散フーリエ変換を理解する <u>D2:1-3</u> Z 変換を理解する <u>D2:1-4</u> デジタルフィルタの基礎項目を理解する <u>D2:1-4</u>			
	前期末試験						
	12. 試験問題の解答と授業評価アンケート(1)						
評価方法	試験 100%で評価する。 総授業時間数の 3 分の 1 を超えて欠課した場合，評価は 0 点とする。なお，遅刻 3 回で欠課 1 時間とみなす。						
履修要件	特になし						
関連科目							
教 材	教科書：萩原将文著「ディジタル信号処理（第 2 版）」森北出版						
備 考	オフィスアワー：毎週火曜 16:00～17:00						